

経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省より通知された「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進についての留意事項」（令和2年7月22日）及び「社会資本整備総合交付金等の交付にあたっての要件等の運用について（令和6年4月1日）」により、経費回収率向上に向けたロードマップを以下に示します。

業績目標となる経費回収率を100%以上とする目標達成に向け、水道料金とのバランスを考慮しながら、準備期間を設定し、令和9年度以降に下水道使用料の改定を目指します。

1 表：目標達成のためのロードマップ（期間は経営戦略計画期間に基づく）

項目	年度	2021 令和3	2022 令和4	2023 令和5	2024 令和6	2025 令和7	2026 令和8	2027 令和9	2028 令和10	2029 令和11	2030 令和12
1. 経営戦略計画期間		→									
経営戦略の運用		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
進捗管理			●	●	●	●	●	●	●	●	●
経営戦略の見直し (5年に1回)					着手	●	公表			着手	●
2. 継続的な経営改善 や新たな技術等の導入の検討		→									
3. 適正な下水道使用料の検討		→									
使用料改定検討					着手	●	●				着手
使用料改定						審議会	準備	■ ■ ■	→		
その他											
ストックマネジメント計画に沿った施設の改築更新等		→									
農業集落排水の公共下水道への統合 (目標年次：R17)		→									

2 業務目標

- ・ 計画期間 令和3年度～令和12年度
- ・ 取組内容 経営戦略の見直し及び下水道使用料の検証を5年に1回の頻度で実施
- ・ 業績目標 計画期間内の経費回収率100%達成及び確保

3 使用料収入、汚水処理費及び経費回収率の推移 → 経営戦略進捗管理（毎年度）により公表